



モータースポーツを楽しもう!!
エンジョイホンダ熊本2012

「Enjoy Honda KUMAMOTO 2012」が5月19日、20日、HSR九州で開催されます。今年の目玉はモータースポーツプログラム。ここでしか見られないHondaならではのパフォーマンスです。ほかにも家族で楽しめるプログラムが盛りだくさんとなっています。あなたも「みて、遊んで、体感できる。」エンジョイホンダに行ってみませんか。

▶日時 5月19日(土)、20日(日) 午前9時～午後5時 ※雨天決行
▶場所 HSR九州
▶入場券 前売り券800円 当日券1,000円(小学生以下無料)
(2日間通して入場できます)

※詳しくはホームページへ。「HSR九州」で検索!

▶問い合わせ HSR九州 ☎(293)1370

エンジョイホンダ
Enjoy Honda
KUMAMOTO 2012



昨年3月11日に発生した東日本大震災から1年が過ぎました。大津波により、死者、行方不明者が約2万人という未曾有の大災害となり、犠牲となった皆さんに深く哀悼の意を表します。また、東京電力福島原発事故により、未だ故郷に帰れず、不自由な生活を余儀なくされている皆さんにお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興を強く願っています。

今回の大震災を契機に、人と人とのつながり、支えあい、「絆」の大切さに改めて気づかされました。原発だけに依存せず、再生可能エネルギーについても考えなければならない課題だと認識しています。

経済状況は、個人消費の落ち込みや厳しい雇用情勢など、まだまだ不透明な状況が続いています。大津町は、企業の業績に財政状況が大きく影響される財政構造であり、一刻も早い景気の回復を願っています。

また、蒲島熊本県知事から、肥後大津駅を阿蘇くまもと空港の玄関口として位置付けるとの発言がありました。町としては非常に嬉しいことであり、この機会に、県内外から多くの人を呼び込むためのまちづくりが重要になると考えています。熊本県が実証運行している空港ライナーは平成24年度も継続しており、町も支援を行います。大津町が単なる通過点になるのではなく、交通の重要拠点として、交流が生まれ、経済効果を生むために、町の更なるPRに努めていきます。

大津町の将来ビジョンを見据え、長期的財政計画のなかで事業の優先順位をつけながら、新しい時代に向けたまちづくりのために、皆さんとともに全力で創り上げていきます。

平成24年度 施政方針

高齢者の自立した生活の援助、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図るため、社会福祉協議会や地域と連携して事業の推進を行っていくとともに「地域包括支援センター」に新たに認知症相談員を配置し、介護予防や普及啓発事業

また、地震などの災害時に高齢者、障害者などの要援護者を支援するために、福祉施設の福祉避難所としての活用や、福祉施設利用者の地域での受け入れなどの必要性を考え、地域と福祉施設の連携・協力体制を整えていきたいと考えています。

地域づくりは、地域の資源を最大限に活かして、地域のことは地域で考え行動し、行政とともに一体となった協働の取り組みが大切であると考えています。地域福祉の推進は、誰もが安心安全に健康で充実した暮らしができるよう、集落単位で交流活動などの実践活動を行ってきたところですが、今年度からは、活動の輪をさらに広げて校区単位として、護国小学校をモデル地区として地域福祉の推進を図っていきます。

第一「地域社会とともに進める安心と安らぎのまちづくり」福祉・保健・医療の充実」

3月定例議会で行われた
家入町長による施政方針演説をご紹介します。

農業従事者の高齢化、後継者不足による農家戸数の減少や耕作放棄地の増大

を計画的に実施し、相談窓口の充実と、高齢者の健康維持改善を図っていきます。また、障害者が住みなれた地域で安心して自立した生活ができるよう、「障害者相談支援センター」を拠点として、福祉サービスの更なる支援を行います。一方、近年の町の人口の急激な増加とともに、保育所の待機児童も増加しています。そこで、保育園の増築や入所定員の増員により対応してきたところですが、それでも予想を上回る待機児童に対応するため、新たに民間保育園を新設します。さらに、新規事業として、家庭的保育事業(保育ママ)に取り組み、待機児童の軽減に努めていきます。また、「子育て・健診センター」を子育て支援事業と健康づくりの拠点施設として位置づけ、子育て支援事業における育児相談や心理相談の支援体制の強化を図るとともに、食と運動を連動した健康増進事業を展開し、町民自らが自分の健康を守っていく健康づくりを推進します。

第二「力強く自立した農工商併進のまちづくり」産業の振興」

を計画的に実施し、相談窓口の充実と、高齢者の健康維持改善を図っていきます。また、障害者が住みなれた地域で安心して自立した生活ができるよう、「障害者相談支援センター」を拠点として、福祉サービスの更なる支援を行います。一方、近年の町の人口の急激な増加とともに、保育所の待機児童も増加しています。そこで、保育園の増築や入所定員の増員により対応してきたところですが、それでも予想を上回る待機児童に対応するため、新たに民間保育園を新設します。さらに、新規事業として、家庭的保育事業(保育ママ)に取り組み、待機児童の軽減に努めていきます。また、「子育て・健診センター」を子育て支援事業と健康づくりの拠点施設として位置づけ、子育て支援事業における育児相談や心理相談の支援体制の強化を図るとともに、食と運動を連動した健康増進事業を展開し、町民自らが自分の健康を守っていく健康づくりを推進します。

KOHO OZU CONTENTS

広報おおづ目次

- 3 平成24年度施政方針
- 6 平成24年度予算
- 10 人事異動
- 12 副町長退任・就任あいさつ 新規採用職員紹介
- 13 大津で興す「福祉村」
- まちの話題
- 14 交通指導員辞令交付式/まちづくり交流センター・歴史文化伝承館開所式/平成23年度熊本県社会福祉功労者知事表彰/大津まちおこし大学活動報告会/町内小中学校卒業式・入学式/旭日単光章(地方自治功労)を受賞/美咲野区が地域景観奨励賞を受賞
- 16 65歳以上の皆さんの介護保険料が変わります!
- 18 環境プレス 光化学スモッグに注意!
- 19 オーエンズ広場 大津中央公園がオープン!
- インフォメーション
- 20 税は必ず納期内に納めましょう/「熊本県地下水保全条例」が改正されました/大津町行政改革懇談会の公募委員を募集します/防災講演会が開催されます/熊本県知事選挙結果
- くらしの伝言板
- 22 住民税の控除額が変わります/自動車税額が増減します/オリジナルナンバープレートを交付!/予防接種を受けましょう/繁殖期の野鳥保護・指導取締強化月間/「冠婚葬祭マナー入門編」参加者募集!/平成24年度農作業安全研修/熊本セントラル病院「介護員養成研修2級課程」/大津町社会福祉協議会職員採用試験/大林宝満公園が完成しました/町内障害者施設利用者作品展覧会/政府主催 慰霊巡拝
- 24 フォルツァ!! ロアッソ熊本/道の駅大津/岩戸の里/安全安心おおづまち
- 25 愛のこんだて/あつまれ! 大津っ子
- 26 出生/おくやみ/休日当番医・薬局/今月の相談/カレンダー/人口
- 28 クローズアップ大津人 前田淳子さん



3月31日～4月1日に開催された桜祭りの様子です。大勢の人で賑わっていました。



今月の表紙

護国小学校での入学式の1コマです。新1年生は、真剣な表情で先生の話聞いていました。これからの学校生活がとて楽しみですね。入学おめでとうございます。

